

番 号	24-04	申 請 者	畑田 万紀子
<p>【審査申請課題】</p> <p>経口がん分子標的治療薬の投与量並びに適正使用に関する実態調査</p> <p>【審査課題の概要】</p> <p>経口がん分子標的治療薬エルロチニブの処方量、年齢、性別、体表面積、治療効果などについて、処方箋・カルテなどから調査を行い、処方量と標準投与量の違いについて実態を把握する。服薬状況については調査参加施設の担当薬剤師が対象患者を抽出し、該当する診療科外来窓口へ服薬状況アンケート用紙の患者への配付・回収を依頼する。その後、処方量に影響する因子と想定される年齢、性別、体表面積、治療効果、服薬状況などとの相関解析を実施するとともに、処方量に影響を及ぼす諸因子を多変量解析にて探索し、投与量の減量が必要とされる患者背景を見出すことを到達目的とする。</p>			
審査結果	承認（平成24年6月19日）		